

やぶしゆう 通信

2026年 冬号

県政報告シリーズ

山形県の目線

vol. 54

政治

●山形県議会議員
矢吹 栄修 (やぶき・えいしゅう)

百年の大計は

人を育てるにしかず

あけましておめでとうございます。
令和8年も、全力で山形県と天童市の発展のために尽力しますので、さまざまなお意見をお寄せください。

1 新たな公立高校のあり方について

私立高校の授業料完全無償化が話題となる中で、公立高校への入学者が減少しています。私立高校が投資をして施設整備をする中、公立高校は老朽化が著しく、私立はバスの送迎があるところが多いのに対し、公立高校にはそれがないために、二次交通の便の悪い地域から生徒が来ないなど、施設面やサービス面



での魅力が低下しているかという点です。私は、6月の代表質問で、将来への投資として老朽化対策を強力に進めるべくと訴え、また、文教公安常任委員会でも、公立高校の施設整備などへの支援を求める要望書を9月議会で国に提出しました。

予算をかけた老朽化対策は必須ですが、同時に、新たな公立高校のあり方について、施設だけでなく、全国的には「マンガ学科」や「ペット学科」などを設置して、全国から生徒を集める高校が出てきています。さらに、「eスポーツ」や「英会話部」などの魅力的な部活動を始めている学校も多数あります。

2 不登校支援について

私は「必ずしも学校に行かなくてはならない」という考えではありませんが、「すべての子どもに学習の機会が提供されるべき」と強く思っています。不登校の児童生徒が増える中、力を発揮するのが後述もするICTの活用です。

また、愛媛県では、メタバース上に学校を開き、そこに自身のアバターでアクセスし、交流と簡単な学習をする取り組みも視察しました。

三重県では、フリースクールに年間60万円の支援をしています。

本年度、私は文教公安常任委員会に所属しています。表題のように、私は教育こそ政治の根本だと思っていますので、今回は特に「教育」について、本年度の委員会で議論したことを中心に報告します。

施設だけでなく、全国的には「マンガ学科」や「ペット学科」などを設置して、全国から生徒を集める高校が出てきています。

例えば、天童高校などは、駅前の場所に建設するのがいいと私は思っています。山形県でも、こうした新たな動きをするべきです。

山形県でも、こうした新たな動きをするべきです。市町村やOB会などを巻き込み、さらには企業と一緒に活動し、投資を促すべきという議論を、教育局と交わしました。

ICTの教育分野への活用については、遠隔教育については、まず議論しました。

ICTの教育分野への活用としては、遠隔教育と個別最適化が2大要素となります。

ICTの教育分野への活用としては、遠隔教育と個別最適化が2大要素となります。

3 ICTの教育への活用について

コロナ禍に国の方針として、全児童・生徒にタブレットが配布されました。この更新時期が来ていて、機器の不具合や通信状況の改善、機器の破損対応などを、まず議論しました。

ICTの教育分野への活用としては、遠隔教育と個別最適化が2大要素となります。

ICTの教育分野への活用としては、遠隔教育と個別最適化が2大要素となります。

ICTの教育分野への活用としては、遠隔教育と個別最適化が2大要素となります。

ICTの教育分野への活用としては、遠隔教育と個別最適化が2大要素となります。

ICTの教育分野への活用としては、遠隔教育と個別最適化が2大要素となります。

ICTの教育分野への活用としては、遠隔教育と個別最適化が2大要素となります。

ICTの教育分野への活用としては、遠隔教育と個別最適化が2大要素となります。

ICTの教育分野への活用としては、遠隔教育と個別最適化が2大要素となります。

トピックス

① 山形新幹線運休への支援

6月に、接続器の不具合により山形新幹線の運休が続きました。サクランボの繁忙期にも関わらずキャンセルが相次ぎ、観光にコロナ禍並みの打撃がありました。私としても、東京で都道府県観光産業振興議員連盟総会に参加し、観光庁の観光産業課長に直接窮状を訴え、支援を要望しました。各所からの要望が実を結び、9月に国の支援にて、3千円の宿泊補助キャンペーンが実現したところです。

② クマ対策について

この秋は「クマ議会」と言ってもいいほどクマの話題が議論されました。緊急銃猟、猟友会への支援や報奨金、河川の下刈りや里山整備、捕獲したクマの処分など、多岐にわたる課題があり、今後とも議論提言していきます。

③ ハワイとの交流について

県議員が中心となって、ハワイに県産米「つや姫」を輸出して10年になります。その交流の甲斐あって、今回ハワイから上院議長一行が来県しました。歓迎パーティーで私は司会を務めました。今後、ハワイ州との姉妹州県を見ずえて交流を重ねたいと思っています。



不登校にはさまざまな形がありますから、いろいろなメニューがあるべきで、このような方策を取り入れるべきです。それは山形県の独自性を出さずとも、いい意味で真似すればいいです。

コロナ禍に国の方針として、全児童・生徒にタブレットが配布されました。この更新時期が来ていて、機器の不具合や通信状況の改善、機器の破損対応などを、まず議論しました。

ICTの教育分野への活用としては、遠隔教育と個別最適化が2大要素となります。

不登校にはさまざまな形がありますから、いろいろなメニューがあるべきで、このような方策を取り入れるべきです。それは山形県の独自性を出さずとも、いい意味で真似すればいいです。

コロナ禍に国の方針として、全児童・生徒にタブレットが配布されました。この更新時期が来ていて、機器の不具合や通信状況の改善、機器の破損対応などを、まず議論しました。

ICTの教育分野への活用としては、遠隔教育と個別最適化が2大要素となります。

矢吹えいしゅう
公式ホームページ
https://yabusyu.jp



ご意見はこちらまで

TEL 023(653)2496
FAX 023(653)1730

〒994-0049 山形県天童市南町2-1-29 メープル2号

ご意見をお寄せください。
皆様の声をお届けします。

- 政治に関すること
- 日々の生活に関すること
- 山形県政・天童市政に関する疑問・質問など